

鈴木春信

Harunobu from the Museum of Fine Arts, Boston

9.6^水 2017 10.23^月

出品目録

- ◆出品目録には、出品番号、作者名、生没年、作品名、制作年代、判型を表記した。
- ◆リストの並びは展示の順序と異なります。
- ◆出品作品は変更される場合があります。

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

Prologue

春信を育んだ時代と初期の作品

- 1 奥村政信(1686-1764)
馬上の若衆と物見窓の女
延享・寛延期(1744-51)
幅広柱絵判紅絵
- 2 石川豊信(1711-85)
初代瀬川菊之丞の傾城
延享・寛延期(1744-51)
幅広柱絵判紅絵
- 3 石川豊信(1711-85)
初代尾上菊五郎と初代中村喜代三郎
寛延2-宝暦2年(1749-52)
大判紅摺絵
- 4 石川豊信(1711-85)
紅葉を焼いて酒をあたためる若い男女
宝暦(1751-64)前期
倍細判紅摺絵
- 5 石川豊信(1711-85)
伊達虚無僧姿の男女
宝暦期(1751-64)
紅摺絵
- 6 石川豊信(1711-85)
相合傘の比丘尼と佐野川市松
宝暦期(1751-64)
細判紅摺絵
- 7 鳥居清広(生没年不詳)
夜の庭
宝暦期(1751-64)
倍細判紅摺絵
- 8 鳥居清広(生没年不詳)
「お七 山下金作 吉三郎 小佐川常世」
宝暦5年(1755)6月
細判紅摺絵
- 9 鳥居清広(生没年不詳)
「吉次事 瀬川菊之丞」
宝暦6年(1756)11月
細判紅摺絵
- 10 鳥居清満(1735-85)
「瀬川菊之丞 路考」
宝暦7年(1757)頃
細判紅摺絵
- 11 鳥居清満(1735-85)
「名古屋小山三 坂東彦三郎 薪水」
宝暦9年(1759)11月
細判紅摺絵
- 12 鳥居清満(1735-85)
「八百屋お七 瀬川菊之丞 小姓吉三郎 坂東彦三郎」
宝暦11年(1761)3月
細判紅摺絵

- 13 北尾重政(1739-1820)
「小姓吉三郎 坂東彦三郎 八百屋お七 瀬川菊之丞」
宝暦11年(1761)3月
細判紅摺絵
- 14 石川豊信(1711-85)
花籠と子
宝暦(1751-64)前期
大判紅摺絵
- 15 鳥居清広(生没年不詳)
春駒遊び
宝暦期(1751-64)
細判紅摺絵
- 16 鳥居清満(1735-85)
「おさな八景 二 宝引の夜雨」
宝暦(1751-64)末期
大判紅摺絵
- 17 鳥居清満(1735-85)
「頼朝富士巻狩行烈絵画」
宝暦期(1751-64)
大判紅摺絵
- 18 鳥居清広(生没年不詳)
小野道風
宝暦(1751-64)前期
細判紅摺絵
- 19 奥村政信(1686-1764)
「中 吉原傾城三夕」西行法師
宝暦(1751-64)前期
細判紅摺絵
- 20 鈴木春信
見立三夕「定家 寂蓮 西行」
宝暦(1751-64)末期
大判(細判3丁掛)紅摺絵
- 21 鈴木春信
馬上の朝鮮人
明和元年(1764)頃
細判紅摺絵
- 22 鈴木春信
「朝鮮人行烈」
明和元年(1764)頃
細判紅摺絵
- 23 鈴木春信
「風流やつし七小町 かよひ」
宝暦(1751-64)末期
細判紅摺絵
- 24 鈴木春信
『絵本わかみどり』
宝暦11年(1761)正月刊
墨摺絵本 2巻2冊
- 25 鈴木春信
『絵本古金綱』
宝暦13年(1763)正月刊
墨摺絵本 3巻3冊

- 26 鈴木春信
『絵本諸芸錦』
宝暦13年(1763)正月刊
墨摺絵本 3巻3冊

Chapter 1

絵暦交換会の流行と錦絵の誕生

- 27 鈴木春信
見立孫康
明和2年(1765)絵暦
中判摺物
- 28 鈴木春信
見立孫康
もと明和2年(1765)絵暦
中判錦絵
- 29 鈴木春信
夕立
明和2年(1765)絵暦
中判摺物
- 30 鈴木春信
お百度参りの女
明和2年(1765)絵暦
中判摺物
- 31 鈴木春信
紅葉を焚く女
もと明和2年(1765)絵暦
中判錦絵
- 32 鈴木春信
衝立の前に座る遊女(見立西行)
明和2年(1765)絵暦
中判摺物
- 33 鈴木春信
見立三夕 西行法師
明和2年(1765)絵暦
中判摺物
- 34 鈴木春信
龍の飛び出す鉢を持つ女
(見立半託迦尊者)
明和2年(1765)絵暦
中判摺物
- 35 鈴木春信
鳳凰に乗って空を飛ぶ女
(見立弄玉仙か)
明和2年(1765)絵暦
中判摺物
- 36 鈴木春信
見立浦島
もと明和2年(1765)絵暦
中判錦絵
- 37 鈴木春信
矢場の女たち
もと明和2年(1765)絵暦
中判錦絵 2枚続

38 鈴木春信
外出の支度
もと明和2年(1765)絵暦
中判錦絵

39 鈴木春信
廻廊で思案する女
明和3年(1766)絵暦
中判摺物

40 鈴木春信
娘と鶴亀
明和3年(1766)絵暦
中判摺物

41 鈴木春信
座鋪八景 鏡台の秋月
明和3年(1766)頃
中判錦絵

42 鈴木春信
引手茶屋の遊女と禿と小犬
明和3年(1766)頃
中判摺物

43 石川豊信(1711-85)
道成寺
明和2年(1765)絵暦
中判摺物

44 作者不詳
井戸水を汲む女
明和2年(1765)絵暦
小判摺物

45 作者不詳
花売り美人
明和2年(1765)絵暦
中判摺物

46 作者不詳
見立普賢菩薩
明和2年(1765)頃
小判摺物

47 作者不詳
猪早太の鶴退治
明和2年(1765)絵暦
小判摺物

48 作者不詳
高下駄の美人
明和2年(1765)絵暦
小判摺物

49 作者不詳
石橋
明和2年(1765)絵暦
中判摺物

50 作者不詳
鳥籠売り
明和2年(1765)絵暦
中判摺物

51 小松軒(小松屋百亀)(1720-94)
見立普賢菩薩
明和2年(1765)絵暦
9つ切判摺物

52 小松軒(小松屋百亀)(1720-94)
見立文殊菩薩
明和2年(1765)絵暦
9つ切判摺物

53 小松軒(小松屋百亀)(1720-94)
大江山酒呑童子
明和2年(1765)絵暦
間判摺物

54 小松軒(小松屋百亀)(1720-94)
頼光一行と衣を洗う女
明和2年(1765)絵暦
間判摺物か

55 小松軒(小松屋百亀)(1720-94)
道中の遊女と禿
明和3年(1766)絵暦
間判摺物

Chapter 2

絵を読む楽しみ

56 鈴木春信
見立玉虫 屋島の合戦
明和3-4年(1766-67)頃
中判錦絵2枚続のうち左

【参考出品】

鈴木春信
見立那須与一 屋島の合戦
明和3-4年(1766-67)頃
中判錦絵2枚続のうち右

57 鈴木春信
山吹の枝をさし出す娘(見立山吹の里)
明和3-4年(1766-67)頃
中判錦絵

58 鈴木春信
流れのほとりで菊を摘む女
(見立菊慈童)
明和2年(1765)頃
中判錦絵

59 鈴木春信
鷺娘
明和3-4年(1766-67)頃
中判錦絵

60 鈴木春信
八つ橋の男女(見立八橋)
明和4年(1767)頃
中判錦絵

61 鈴木春信
いばらき屋店先
(見立渡辺綱と茨木童子)
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵

62 鈴木春信
見立白楽天
明和6年(1769)頃
中判錦絵

63 鈴木春信
「風流諷八景 松風の秋月」
明和5年(1768)頃
細判錦絵

64 鈴木春信
「風流七小町やつし しみづ」
明和5-6年(1768-69)頃
柱絵判錦絵

65 鈴木春信
幼児を救う司馬光
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵

66 鈴木春信
見立三夕「西行法師」
明和3-4年(1766-67)頃
中判錦絵

67 鈴木春信
見立三夕「寂蓮法師」
明和4年(1767)頃
中判錦絵

68 鈴木春信
六玉川「擣衣玉川 撰津国名所」
明和3-4年(1766-67)頃
中判錦絵

69 鈴木春信
六玉川「擣衣玉河」
明和5年(1768)頃
中判錦絵

70 鈴木春信
三十六歌仙「源宗于朝臣」
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵

71 鈴木春信
三十六歌仙「壬生忠岑」
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵

72 鈴木春信
三十六歌仙「伊勢」
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵

73 鈴木春信
百人一首「安倍仲麿」
明和5年(1768)頃
中判錦絵

74 鈴木春信
百人一首「小式部内侍」
明和5年(1768)頃
中判錦絵

75 鈴木春信
女三宮と猫
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵

76 鈴木春信
官女
明和4年(1767)頃
中判錦絵

Chapter 3

江戸の恋人たち

77 鈴木春信
桃の小枝を折り取る男女
もと明和3年(1766)絵暦
中判錦絵2枚続

78 鈴木春信
猫を抱く美人と鼠を持つ若衆
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵

- 79 鈴木春信
「松契千歳」
明和5-6年(1768-69)頃
中判錦絵
- 80 鈴木春信
雪の門前の男女(見立鉢木)
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵
- 81 鈴木春信
「風俗四季哥仙 卯月」
明和5年(1768)頃
中判錦絵
- 82 鈴木春信
「水仙花」炬燵で向き合う男女
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 83 鈴木春信
「寄菊」夜菊を折り取る男女
明和6-7年(1769-70)頃
中判錦絵
- 84 鈴木春信
若水を汲む男女
明和6-7年(1769-70)頃
中判錦絵
- 85 鈴木春信
伊達虚無僧姿の男女
明和6-7年(1769-70)頃
大判錦絵

Chapter 4 日常を愛おしむ

- 86 鈴木春信
風流五色墨「宗瑞」
明和5年(1768)頃
中判錦絵
- 87 鈴木春信
喧嘩する子ども(見立草紙洗)
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵
- 88 鈴木春信
虫籠持つ母と子
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵
- 89 鈴木春信
子どもの獅子舞
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵
- 90 鈴木春信
猫と鼠を抱く兄弟と娘
明和5-6年(1768-69)頃
中判錦絵
- 91 鈴木春信
「風俗四季哥仙 神楽月」
明和5年(1768)頃
中判錦絵
- 92 鈴木春信
五常「智」
明和4年(1767)9月
中判錦絵

- 93 鈴木春信
秋の風
明和4年(1767)頃
中判錦絵
- 94 鈴木春信
雪の湯降り
明和3-4年(1766-67)頃
中判錦絵
- 95 鈴木春信
飛ぶ雁を見る二美人
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵
- 96 鈴木春信
五常「礼」
明和4年(1767)
中判錦絵
- 97 鈴木春信
「婚礼錦貞女車」輿入れ
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 98 鈴木春信
「婚礼錦貞女車」盃
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 99 鈴木春信
「婚礼錦貞女車」床盃
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 100 鈴木春信
十二月「正月」追羽根と手毬
明和7年(1770)頃
細判半切錦絵
- 101 鈴木春信
十二月「三月」花見と雛祭
明和7年(1770)頃
細判半切錦絵
- 102 鈴木春信
十二月「四月」時鳥と衣替え
明和7年(1770)頃
細判半切錦絵
- 103 鈴木春信
十二月「五月」端午の節句と田植え
明和7年(1770)頃
細判半切錦絵
- 104 鈴木春信
十二月「八月」脱穀と月見
明和7年(1770)頃
細判半切錦絵
- 105 鈴木春信
十二月「九月」被せ綿と砧
明和7年(1770)頃
細判半切錦絵
- 106 鈴木春信
十二月「十月」時雨と火鉢
明和7年(1770)頃
細判半切錦絵
- 107 鈴木春信
十二月「十一月」帯解(七五三)の宮詣
でと雪見の炬燵
明和7年(1770)頃
細判半切錦絵

- 108 鈴木春信
『絵本八千代草』
明和5年(1768)正月刊
墨摺絵本 3巻合1冊

Chapter 5 江戸の今を描く

- 109 鈴木春信
「浮世美人寄花 笠森の婦人 卯花」
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 110 鈴木春信
「浮世美人寄花 南の方 松坂屋内野風 藤」
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 111 鈴木春信
「浮世美人寄花 路考娘 瞿麦」
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 112 鈴木春信
鍵屋お仙と猫を抱く若衆
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 113 鈴木春信
「当世七福神」大黒天と鍵屋お仙
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 114 鈴木春信
「当世七福神」恵比寿と本柳屋お藤
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 115 鈴木春信
風流艶色真似糸もん「まねへもん 一」
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 116 鈴木春信
永楽庵の女たち
明和6年(1769)頃
中判錦絵
- 117 鈴木春信
「風流江戸八景 駒形秋月」
明和5年(1768)頃
中判錦絵
- 118 鈴木春信
「風流江戸八景 上野の晩鐘」
明和5年(1768)頃
中判錦絵
- 119 鈴木春信
「風流江戸八景 両国橋夕照」
明和5年(1768)頃
中判錦絵
- 120 鈴木春信
遊女と禿と猿
明和4-5年(1767-68)頃
中判錦絵
- 121 鈴木春信
墨絵を描く遊女
明和6-7年(1769-70)頃
中判錦絵

122 鈴木春信
丁子屋内てう山と巡礼
明和5-6年(1768-69)頃
中判錦絵

123 鈴木春信
「かなや内 にしきぎ」筆のさやを焚く遊女
明和6-7年(1769-70)頃
柱絵判錦絵

124 鈴木春信
松葉屋の遊女たち
明和6-7年(1769-70)頃
中判錦絵

125 鈴木春信
『絵本青楼美人合』
明和7年(1770)6月刊
彩色摺絵本 5巻5冊

Epilogue 春信を慕う

126 鳥居清経(1757-79)
「春信追善」
明和7年(1770)頃
中判錦絵

127 磯田湖龍斎(1735-?)
馬上の若衆と物見窓の女
明和6-7年(1769-70)頃
中判錦絵

128 磯田湖龍斎(1735-?)
「やつし源氏 行幸」
明和7- 安永元年(1770-72)頃
中判錦絵

129 磯田湖龍斎(1735-?)
「風流琴碁書画 書」
明和7- 安永元年(1770-72)頃
中判錦絵

130 磯田湖龍斎(1735-?)
五常「義」
明和7- 安永元年(1770-72)頃
中判錦絵

131 磯田湖龍斎(1735-?)
「風流人倫見立八景 花よめのぼせつ」
明和7- 安永元年(1770-72)頃
中判錦絵

132 磯田湖龍斎(1735-?)
鶯娘
安永(1772-81)初期
中判錦絵

133 磯田湖龍斎(1735-?)
蚊帳を吊る女と猫
安永3年(1774)頃
柱絵判錦絵

134 駒井美信(生没年不詳)
文読む二人の遊女
明和7年(1770)頃
中判錦絵

135 一筆斎文調(生没年不詳)
猫を抱く鍵屋お仙
明和6年(1769)頃
細判錦絵

136 一筆斎文調(生没年不詳)
初代中村松江の笠森お仙
明和5年(1768)7月または明和6年(1769)3月
細判錦絵

137 一筆斎文調(生没年不詳)
「芸歌仙」
明和(1764-72)末- 安永(1772-81)初期
中判錦絵

138 一筆斎文調(生没年不詳)
「三十六花撰 俵屋いなめ」
明和(1764-72)末- 安永(1772-81)初期
中判錦絵

139 鈴木春重(司馬江漢)(1747-1818)
庭で夕涼みする男女
明和7年(1770)頃
中判錦絵

140 作者不詳
「角田川」
明和7-8年(1770-71)頃
中判錦絵

141 勝川春章(1743-92)
「風流六々歌仙 中納言家持 五」
安永(1772-81)初期
中判錦絵

142 勝川春章(1743-92)
「古今ノ序 和歌六儀 そへうた」
安永(1772-81)初期
中判錦絵

143 勝川春章(1743-92)
「古今ノ序 和歌六儀 三つに なずら
へうた」
安永(1772-81)初期
中判錦絵

144 勝川春章(1743-92)
「古今ノ序 和歌六儀 五ツに ただ
ごと哥」
安永(1772-81)初期
中判錦絵

145 北尾重政(1739-1820)
子どもの芝居ごっこ
安永(1772-81)前期
中判錦絵

146 北尾重政(1739-1820)
昼夜十二ヶ月「さつき たんご かやり火」
安永(1772-81)前期
中判錦絵

147 北尾重政(1739-1820)
昼夜十二ヶ月「霜ふり月 かみおき
雪あそび」
安永(1772-81)前期
中判錦絵

148 勝川春章(1743-92)
昼夜十二ヶ月
「しはす すすとり せつぶん」
安永(1772-81)初期
中判錦絵

149 喜多川歌麿(?-1806)
伊達虚無僧姿の男女
寛政6年(1794)頃
大判錦絵

150 喜多川歌麿(?-1806)
お藤とおきた
寛政5-6年(1793-94)頃
大判錦絵

参考出品 (千葉市美術館所蔵品)

鈴木春信
「ほん七 坂東彦三郎 薪水」
宝暦10年(1760)
細判紅摺絵 千葉市美術館蔵

西川祐信(1671-1750)
『画本倭比事』『三夕一躰之図』
寛保2年(1742)
墨摺絵本10巻10冊のうち
ラヴィッツ・コレクション 千葉市美術館蔵

鈴木春信
坐鋪八景 台子夜雨
明和3年(1766)頃
中判摺物 千葉市美術館蔵

鈴木春信
座鋪八景 台子夜雨
明和3年(1766)頃
中判錦絵 千葉市美術館蔵

西川祐信(1671-1750)
『絵本常盤草』
享保16年(1731)
墨摺絵本 3巻3冊のうち 千葉市美術館蔵

鈴木春信
鞠と男女
明和4年(1767)頃
中判錦絵 千葉市美術館蔵

鈴木春信
蚊帳の母と子
明和4年(1767)頃
中判錦絵 千葉市美術館蔵

鈴木春信
『絵本千代松』
明和4年(1767)
墨摺絵本 3巻3冊 千葉市美術館蔵

鈴木春信 平賀源内序 大田南畝著
『売飴土平伝』
「阿仙阿藤優劣弁」
明和6年(1769)
墨摺絵入本1冊
橋口隼人氏寄贈 千葉市美術館蔵